

木曽町子ども読書活動推進計画（概要版）

基本理念

「豊かな読書を通して夢と生きる力を育む～読書をたのしむ子ども～」

＊計画期間： 令和7年度（2025年）からおおむね5年 ＊対象： 0才から18才ころまで

◇ 基本方針

- （1）家庭・地域・学校等で**子どもの発達段階に応じた取組**を行います。
- （2）子どもが**本と出会える場・環境・機会の充実**に努めます
- （3）関係機関の**連携・協力**により読書活動の推進を行います

◇ 推進方策



家庭

- 本を楽しめる環境をつくろう
- 子どもと一緒に本を楽しもう



こども園・学校

○こども園では

- ・絵本を生活に取り入れます
- ・読み聞かせを日常的にします
- ・家庭へ絵本を貸し出します
- ・おすすめ本の紹介をします

○小中学校・高校では

- ・朝読書・全校読書を継続します
- ・読書旬間で本の楽しさを伝える取組を行います
- ・先生方やボランティアによるおはなし会を行います
- ・児童会生徒会の主体的活動を支援します
- ・調べ学習の支援をします

本を楽しめる
環境・機会
を広げる



○町図書館では

- ・館内および出張おはなし会を開催し本に親しめる機会を増やします
- ・こども園や学校図書館等と連携し団体貸出を広げます
- ・読書おすすめコーナーの継続や本を楽しめる企画を行います

○子育て支援センターでは

- ・絵本の読み聞かせや遊びに絵本を取り入れます
- ・「絵本の時間」「木曽町図書館へ行く」の取組を行います

○こども家庭センターでは

- ・ファースト・セカンドブックを配付し本を楽しめる環境をつくります

◇ 普及啓発活動

- ・こども園・学校から家庭へ、本の貸出や「絵本だより」「図書館だより」による啓発を進めます。
- ・町図書館ではおはなし会や本のおすすめコーナー展示等を通し、子ども達が本に親しめる機会を広げます
- ・子どもの成長に合わせたブックリストを作成し、本選びの参考とします

